

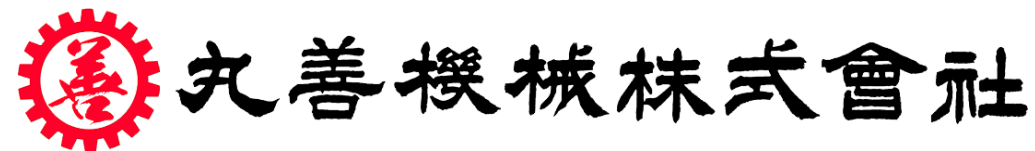
2026年の補助金概要

設備投資に活用可能な補助金のご提案



丸善機械株式会社

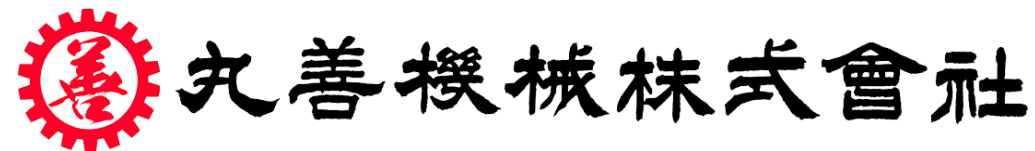
2026年の補助金一覧



国が実施している制度一覧は下記の通り。

種類	対象事業	補助率・補助上限	貸上げ	公募回数見込
ものづくり補助金	新製品/新サービスの開発	1/2~2/3・4,000万円	有（年率平均2.0%）	年2~3回
新事業進出補助金	新規事業の開始	1/2・9,000万円	有（年率平均2.5%）	年2~3回
省力化投資補助金 カタログ注文型	カタログに登録済みの省力化製品の導入	1/2・1,000万円	無（※補助額引き上げの場合6%の引上げ）	随時公募
省力化投資補助金 一般型	人手不足を解決するオーダーメイド設備、 複数設備を組み合わせた投資	1/2~2/3・1億円	有（年率平均2.0%）	年4回程度
省エネ補助金 設備単位型	老朽化設備の更新 ※旧設備の撤去が必須	1/3・1億円	無	年2回
成長加速化補助金	1億円以上の設備投資 100億円宣言企業が対象	1/2・5億円	有（3.9~5.5% ※実施 都道府県により異なる）	年1~2回
大規模成長投資補助金	20億円以上の投資 ※100億円宣言企業は15億円	1/3・50億円	有（年率平均4.5%）	年2回~

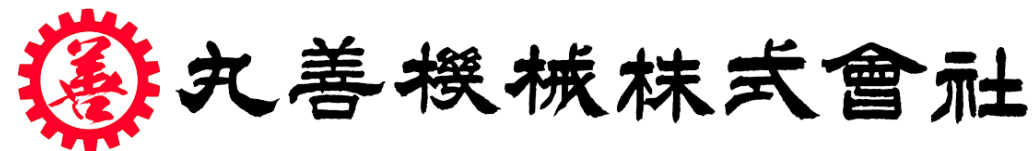
その他補助金_2026年暫定版



主に東京都が実施している補助金制度一覧です。

種類	対象事業	補助率・補助上限	貸上げ	公募回数見込	備考
明日にチャレンジ中小企業基盤強化事業	下請け製造業が設備投資を行う場合。 ※自社がメーカーの場合対象外	2/3・2,000万円	無	年2	【東京都実施】 東京に本店/支店を有する事業物が関東エリアにて行う事業が対象。
躍進的な事業推進のための設備投資支援事業	不問	1/2~4/5・2億円	無（※補助額引き上げの場合は2%の引上げ）	年2回	東京都実施事業
新たな事業環境に即応した経営展開サポート事業	既存事業の深化or発展	2/3・800万円	無	年5回程度	東京都実施事業

各制度のポイントについて



大規模成長投資補助金

- ・昨年度より予算が約1000億円増額し、総額が4,121億円事業に。
- ・投資下限額が10億円→20億円に変更。（100億円企業は15億円）
- ・直近締め切り採択率は48.5%（210社中102社採択）

成長加速化補助金

- ・100億円宣言企業を対象にした制度。
- ・投資下限額が1億円。
- ・単独予算ではないため、採択率見込みが不明。

省力化投資補助金

- ・既存基金の活用で残予算1,800億円。（今季1,200億消化）
- ・今年度5回実施で、採択率が60%を超える期待値の高い補助金。
- ・工作機械＋タッチセンサーでの採択実績等、申請ハードルが低い。

省エネ設備単位型

- ・従来の設備単位型に加え、GXIII類型が新設。
- ・切削系の工作機械は申請難易度が上がる見込み。
- ・単年度申請×独自計算で申請スケジュールを計画する必要有。

ものづくり補助金

- ・通常通り継続されることが発表されている。
- ・直近採択率は30%台と非常に難化傾向になる。
- ・新製品の開発に繋がる投資のみが対象。

新事業進出補助金

- ・新規事業の要件が厳しく、製造業には使いづらい印象。
- ・予算額は1,200億円で、申請者が減少傾向にあるため、申請要件を満たしていれば高い採択率も期待できる。

※情報は随時更新されますので、詳細につきましては、都度ご相談をお願い致します。